

安心して暮らし続けられるまちを目指して

住宅再建の加速

高台移転のための団地造成は、平成25年度は6団地で完了し、今年度は14団地で完了する予定です。災害公営住宅の整備も、今年度は3地区で完了する予定となっており、入谷地区・名足地区については夏から入居開始となります。



●復興事業の完成年度（予定）

		H25[完成] 6団地	H26 14団地	H27 4団地	H28 1団地	H29 2団地
防災集団移転促進事業	歌津	堺長羽	田の浦、石浜・名足、名足保育園南、生活センター西、泊浜、館浜、寄木・葦の浜	柘沢中学校上		
	志津川市街地			(東地区※1)	西地区	東地区※2 中央地区
	志津川	荒砥平磯袖浜	西田・細浦	清水		
	戸倉	藤浜	西戸、波伝谷松崎、波伝谷、津の宮合羽沢、津の宮原、長清水	戸倉		

※1 東地区では東工区が先行して完成予定 ※2 東地区（北・西工区）

		H25	H26 3地区	H27 2地区	H28 1地区	H29 2地区
災害公営住宅			入谷、名足、柘沢	伊里前戸倉	志津川西	志津川東 志津川中央

●志津川地区ランドデザイン『上の山より志津川湾を望む』



製作）隈研吾建築都市設計事務所 Kengo Kuma & Associates

●町立南三陸病院・総合ケアセンター（イメージパース）



- H23 まちづくり協議会設立（伊里前、戸倉、志津川）BRT本格運行開始
- H24
- H25 被災市街地復興土地地区画整理事業、津波復興拠点市街地整備事業認可
- H27 町立南三陸病院・総合ケアセンター竣工【予定】
三陸自動車道開通①【予定】登米東IC～(仮称)志津川IC
- H28 三陸自動車道開通②【予定】(仮称)志津川IC～(仮称)南三陸海岸IC
- H29 三陸自動車道開通③【予定】(仮称)南三陸海岸IC～(仮称)歌津IC

まちづくりの動向

データで見る復旧・復興の状況

「生活再建・住宅再建」を加速させ発展期へ・・・その第一歩となる「いま」をデータで見てください



産業の現状

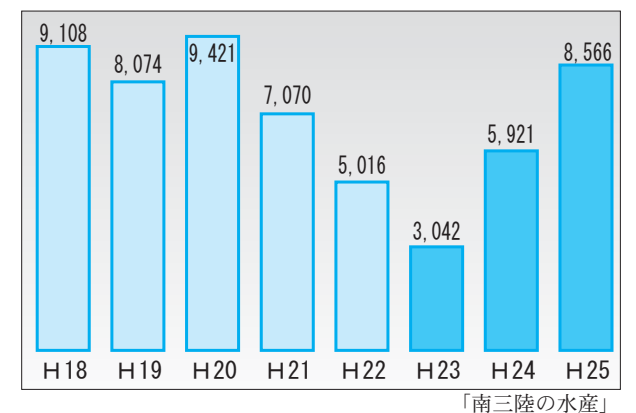
水産業



町の基幹産業である水産業のうち、魚市場の水揚数量や水揚金額は、震災前の水準に回復しています。[図1]

養殖取扱高は、平成21年度の約41億円に対して、平成25年度は約25億円（震災前の約61パーセント）まで回復しています。

図1. 魚市場の水揚数量の推移（単位：t）



農業



災害復旧申請面積354ヘクタールの農地のうち、復旧工事対象の224ヘクタールについて、工事が進められています。（自力復旧とあわせて、合計246ヘクタールが復旧対象面積）[図2]

図2. 農地の復旧（単位：ha）

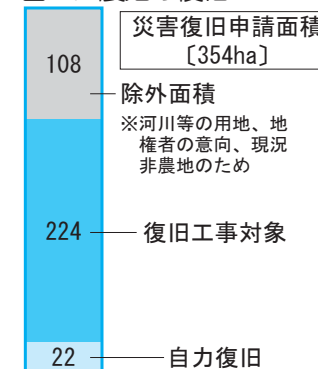
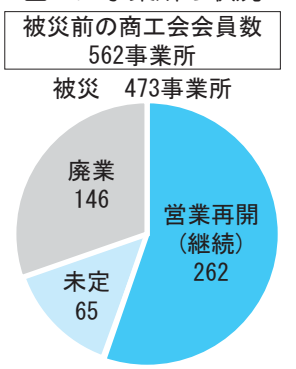


図3. 事業所の状況

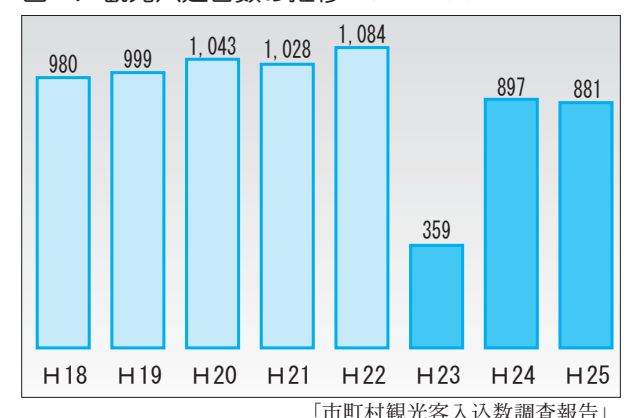


商工業

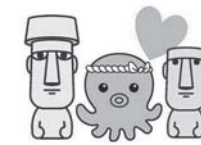


商工会会員562事業所のうち、473事業所が被災し、うち、262事業所が営業を再開（継続）しています。[図3]

図4. 観光入込客数の推移（単位：千人）



観光業



観光入込客数は、約36万人まで減りましたが、平成24年度は震災前の約8割程度まで回復し、ほぼ横ばいに推移しています。[図4] 宿泊者数は、ボランティアおよび復旧作業員などの減少により、7割程度の回復に留まっています。